

年末年始は閉館します 冬休み前に本を借りてね

貸出と返却について(必ず読んでください!)

3年次生の皆さんへ

貸出・・・1月に貸出希望者は、図書部職員に相談してください。

返却・・・12/22(金)までに

借りているすべての本を返却してください。

上記期限までに返却のない場合、紛失と見なし、請求します。



1、2年次生の皆さんへ

貸出・・・12/22(金)まで。来年は1/9(火)から貸出再開。

返却・・・3ヶ月以上借りたままになっている人は大至急返却してください。



大山千穂 先生(1-7担任・音楽)にインタビューしました!

★おすすめの本

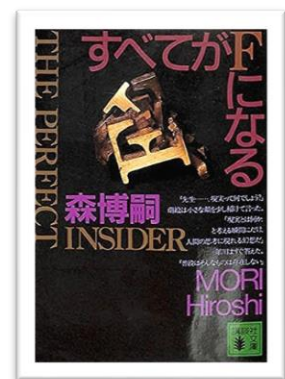
担当 1-7中無田・柳田

「すべてがFになる」(森 博嗣)

孤島のハイテク研究所で、少年時代から完全に隔離された生活を送る天才工学博士・真賀田四季(まがた・しき)。彼女の部屋からウェディングドレスをまとい、両手両足を切断された死体が現れた。偶然、島を訪れていたN大助教授・犀川創平(さいかわ・そうへい)と女子学生・西之園萌絵(にしその・もえ)がこの不可思議な密室殺人に挑む。

★高校時代の思い出

高校生のときに辻村深月さんが書いた「冷たい校舎の時は止まる」という作品に夢中になり、周りににも勧めていたら、クラスで大ブームが起こりました。みんなで考察しながら読みあった思い出で、ミステリーを読むきっかけになった作品です。今では、辻村さんだけでなく他の作家さんが書かれたミステリーも読んでいます。



今売れています

他にもいろいろ売れている本があります。読みたい本があったら、遠慮なくリクエストしてね！



『頭のいい人が話す前に考えていること』 (安達裕哉)

話し方だけでなく、人の心を動かす、思考の「質」の高め方を教えてくれる。ちょっと高度だけど役立つ本。



『大ピンチずかん』 (鈴木のりだけ)

よくあるピンチから、珍しいピンチまでが紹介され、対処法が描かれている。子どもから大人までちょっと笑っちゃう絵本。



『鏡の国』 (岡崎琢磨)

有名なミステリー作家が亡くなり、その遺作が見つかるが、その作品にはどこか違和感がある。どうやら意図的に削除された部分があるらしい。遺作と一緒に読んで謎解きをしよう！



『レーエンデ国物語』 (多崎礼)

貴族の娘・ユリアは英雄の父と呪われた地・レーエンデを目指して旅に出る。ファンタジー好きにはおすすめ！売れに売れて第3作まで出ています。

新着図書案内

保護者の方も生徒の皆さんの番号で貸出できます。家族にも紹介してみてください！

- 『おまえなんかに会いたくない』(乾 ルカ)
- 『想像を超えろ! 奇跡の決断』(粟生 こずえ)
- 『これは王国のかぎ』(荻原 規子)
- 『DAYS 3』(石崎 洋司)
- 『ONE PIECE novel LAW』(尾田 栄一郎)
- 『マッシュル-MASHLE-』(甲本 一)
- 『天久鷹央の推理カルテV』(知念 実希人)
- 『海に願いを風に祈りをそして君に誓いを』
(汐見 夏衛)
- 『ころばぬさきのねこ ～病気にならない猫の飼ひ方～』(伊藤 裕行)
- 『星を編む』(凧良 ゆう)

- 『レーエンデ国物語 喝采か沈黙か』(多崎 礼)
- 『神様の御用人 11』(浅葉 なつ)
- 『ダンジョンに出会いを求めるのは間違っているだろうか 19』(大森 藤ノ)
- 『魔王学院の不適合格者14 <上>』(秋)
- 『Re:ゼロから始める異世界生活 35』(長月 達平)
- 『浅草鬼嫁日記 11』(友麻 碧)
- 『さよならの言い方なんて知らない。』(河野 裕)
- 『あなたが誰かを殺した』(東野 圭吾)
- 『でいすべる』(今村 昌弘)
- 『夜明けのすべて』(瀬尾 まいこ)



先月(12月)の貸出

1年次	55冊	(多読クラス	7組	15冊)
2年次	64冊	(多読クラス	5組	31冊)
3年次	16冊	(多読クラス	3組、4組	各4冊)